

第3期 瀬谷区地域福祉保健計画策定懇談会 議事要旨

- 1 日時 平成27年3月5日(木) 午後3時から5時まで
- 2 場所 区役所5階大会議室A B
- 3 出席者 出席18名 欠席7名
- 4 議事要旨

内容	<p><b>1. 第3回地域福祉保健計画懇談会の振り返り (資料1)</b></p> <p><b>2. 地区別計画策定指針について (資料2、3)</b></p> <p><b>3. 団体ヒアリングの結果について (資料4)</b></p> <p><b>4. 第3期全域計画案について (資料5)</b></p> <p><b>第3期全域計画案についての主な意見</b></p> <p>① P2 計画の対象者の説明に「家族だけでなく」という説明はなくてもよいのではないか。</p> <p>② P3 全域計画は地区別計画を支える計画であると同時に、区全体に共通する課題への取組という意味合いも加えるべき。</p> <p>③ P5 見守り・支え合いが強調されている。個人個人の備えの面にも触れてほしい。</p> <p>④ P8 検診の受診率の低さについてもっと追記すべき。</p> <p>⑤ P5 基本目標Iの説明には、もう少し積極的な文言があるといい。</p> <p>⑥ P13以降 策定懇談会と団体ヒアリングの意見が記載されているが、視点③の「情報に関して、策定懇談会の意見が十分に反映されていない。</p> <p>⑦ P13「ネットワークを構築し」という文言が他と比べると意味が捉えづらい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◇ ネットワークとは団体、行政、公的機関の連携</li><li>◇ 助ける側の非力さを補う相互支援、後方支援、と支援がつながっていくと良い。</li><li>◇ ネットワーク自体は既に構成されていることを前提とし、その上で更に深め・連携するという具体的な書き方が良い。</li></ul> <p>⑧ P7 見守りは、隣近所だけでなく、班・組のように広い範囲での役割もある。</p> <p>⑨ P17、P22 視点③に農地を区割りして貸し出すような活動があると、新たに活動に参加する人が出てくるのではないか。</p> <p>⑩ 横浜市全体で取り組んでいるウォーキングポイントラリーなどの事業についても触れるべき。</p> <p>⑪ P13 様々な立場や環境の説明の中で、環境についての説明が不十分。</p> <p>⑫ 尊重が自己決定のことであるとしたら、自己決定の難しい人をどのように支援するかが課題である。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◇ 地域福祉の中でも自己決定は福祉の基本であることを表現すべき。</li></ul> <p>⑬ P12 団体ヒアリング意見の中に子育てに関わる意見をもっと取り上げてほしい。</p>
----	---

	<p>⑭ P7・P19 連携が出来ていない訳ではなく更に必要であるという書き方がよい。否定的な言葉が入るのは良くない。</p> <p>⑮ P15 視点②は他の視点と違い、課題のみ記述されており解決策がない。記述を加えるべき。  ◇懇談会での議論や団体ヒアリング結果の中に参考になる項目がある。  ◇参考になる事例を記載するとよいのではないか。</p> <p>⑰P15 各地区さまざまな努力と工夫がなされているので、更に進める必要がある、などもう少しプラスイメージの表現が良い。参加していただく方々への働きかけに関する声を入れてほしい。  ◇成功のポイントなどを入れたら良い。</p> <p>⑱ P8 ヘルスメイトも地域のつながりに貢献している旨を入れてほしい。</p> <p>⑲ 生活困窮者自立支援法・あたらしい子育て三法について触れられていない。</p> <p><b>5. 第3期瀬谷区地域福祉保健計画のサブタイトルについて 資料7</b></p> <p>-----</p> <p>事務局：次回素案を固める。事務局で複数案を提示するので、委員の皆さんで更に抽出していただきたい。次次回で区民の意見も反映した上で議論してほしい。</p> <hr/> <p>6. その他</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
次回	平成 27 年 6 月 25 日 (木) 14 時～16 時 瀬谷区役所 5 階大会議室 A B